

1 就労支援部会

(1) 平成28年度検討事項と結果

ア 検討事項

(ア) 障害者雇用セミナーの開催

(イ) 就労支援と相談支援の連携体制の構築について

イ 検討結果

(ア) セミナーを精神障害者の雇用をテーマとして開催し、参加企業数は21社、参加者数は29名であった。昨年度より参加企業は増加し、テーマに関する関心度も高く、参加企業の満足度も高かった。セミナー後に支援機関が参加企業に連絡を取り、企業が支援機関に相談しやすい関係づくりに努めた。

(イ) 就労支援連絡会において就労支援事業所と相談支援事業所が連携の強化を図るため、情報交換を行った。多くの事業所が集まり顔を合わせて情報交換を行うことができたが、支援機関の中での意見の差異があり、情報共有が不十分だと分かった。

(2) 平成29年度検討事項

就労を支援するための施策と課題の検討

ア 障害者雇用セミナーの開催

昨年度のセミナーの満足度が高かったことを踏まえ、平成30年度から障害者の法定雇用率の算定に関わることとなった精神障害者の雇用や既に雇用している人が精神疾患にかかった場合の対応などについて、より実践的で企業の関心度の高いテーマで再度セミナーを実施することを検討する。

イ 企業向けフォローの検討

支援機関とのつながりを作りたいと考えているがきっかけがなく、支援機関へのアプローチができていない企業もあると考えられるため、事業所を見学するなどして精神障害者の就労訓練等の実態を直接見て、理解してもらい、就労訓練後に一般就労した精神障害者との接し方を考える上での一助となり、さらには支援機関との連携を強固にできる内容を検討する。